

科目名		単位数		対象年次	履修	開講回数	必要 面接時数	添削 指導回数
論理・表現Ⅰ		前期	1	1年次	選択	12	5	3
		後期	1			12	5	3
使用教科書		東京書籍 701 NEW FAVORITE English Logic and Expression I						
科目の概要		話すこと [やり取り]、話すこと [発表]、書くことの三つの領域別に日常的な話題や社会的な話題について、基本的な語句や文を用いて伝え合う、伝える、書くことのできる力を育成する科目です。						
年間 学習 計画	学習内容		主な学習のポイント			面接指導	添削課題	
	<ul style="list-style-type: none"> Lesson1 初めての食事 Lesson2 道に迷う Lesson3 人物紹介 (P14～P31) 		<ul style="list-style-type: none"> ○対話文を通して、褒める・勧める・断る・提案する・依頼する・道順を説明する際の表現を身に付ける。 ○身近な人を紹介する際の表現や聞き手の注意を引くコツを身に付ける。 ○未来表現・可算名詞・不可算名詞・受動態・現在完了形と過去形・to不定詞と動名詞などの語法を意識しながら、自分の考えや意見を述べることができる。 			前期 1～4	No.1	
	<ul style="list-style-type: none"> Lesson4 体調が悪い Lesson5 買い物 Lesson6 行ってみたい場所 (P32～P49) 		<ul style="list-style-type: none"> ○症状の伝え方・体調の尋ね方・指示やアドバイスの仕方を学ぶ。 ○食材にまつわる表現・探しているものについて描写する方法を身に付ける。 ○自分が希望することや理由を分かりやすく述べるコツを習得する。 ○冠詞・人称代名詞・助動詞shouldとhad better・現在形と現在進行形・後置修飾などの語法を意識しながら、自分の考えや意見を述べることができる。 			前期 5～8	No.2	
	<ul style="list-style-type: none"> Lesson7 イベントに誘われる Lesson8 スクールカウンセラーに相談 Lesson9 お気に入りを紹介 (P50～P67) 		<ul style="list-style-type: none"> ○英語での誘い方・誘いの受け方・誘いの断り方について学ぶ。 ○状況を説明する・手助けを申し出る・助言や提案をする・お礼や感謝を伝える際の英語表現を身に付ける。 ○登場人物などを紹介する表現・感想や批評を述べるコツを習得する。 ○未来表現・前置修飾・後置修飾などの語法を意識しながら、自分の意見を述べることができる。 			前期 9～12	No.3	
	<ul style="list-style-type: none"> Lesson10 待ち合わせに遅刻 Lesson11 家庭でのディスカッション Lesson12 英字新聞に投稿 (P68～P87) 		<ul style="list-style-type: none"> ○相手に謝る・相手を許す・相手を励ます、共感や残念な気持ちを述べたり、解決策を提案する際の英語表現を学ぶ。 ○理由とともに要望や主張を述べるパラグラフの書き方を習得する。 ○ディベートを学ぶにあたって、基本事項を押さえる。 ○使役動詞・to不定詞と動名詞・仮定法などの語法を意識しながら、自分の考えや意見を述べることができる。 			後期 1～4	No.4	
	<ul style="list-style-type: none"> Lesson1 クラウドでディベート① Lesson2 クラウドでディベート② Lesson3 経験談のスピーチ Lesson4 遊びやスポーツを紹介 (P88～P111) 		<ul style="list-style-type: none"> ○主張やその理由の述べ方・具体例の挙げかたを学習する。 ○相手の意見に反駁する方法・相手の意見を引用する方法を学ぶ。 ○できごとを生き生きと描写するコツ・経験から得た教訓などをアドバイスする方法などを身につける。 ○否定語の使い方・受動態・現在完了形と過去形などの語法を意識しながら、自分の考えを述べることができる。 			後期 5～8	No.5	
	<ul style="list-style-type: none"> Lesson5 日本をPR Lesson6 物事の両面を伝える Lesson7 読み手を納得させる Lesson8 読み手を説得する (P112～P135) 		<ul style="list-style-type: none"> ○事実と意見を区別して述べる方法や文化や習慣を説明する際の英語表現を学習する。 ○利点と欠点の述べ方・話題を発展させる方法・話題の変え方、自分の主張について理由を述べる方法、理由の要約の仕方を学ぶ。 ○and, but, so・名詞と無生物主語などの語法を意識しながら、自分の考えや意見を述べることができる。 			後期 9～12	No.6	
評価 方法	<ul style="list-style-type: none"> 面接指導（スクーリング）への取り組み(意欲、興味、関心、理解度など) 添削課題（レポート） 試験（テスト） 							
単位 修得	<ul style="list-style-type: none"> 面接指導（スクーリング）は、前期・後期各5時間以上出席してください。 添削課題（レポート）を前期・後期各3回提出してください。 1年次で2単位修得します。 							